

名古屋工業大学 吹奏楽団 活動報告書

2019.04.07

1. 平成 30 年度 1 年間の活動振り返り

5 月 12 日	ソレイユ演奏会
7 月 8 日	ソレイユ演奏会
10 月 27 日	ホームカミングデー演奏
10 月 28 日	昭和区民祭り
11 月 24 日	工大祭 発表
12 月 22 日	ソレイユ演奏会
1 月 19 日	依頼演奏(はちやデイリサービス)
3 月 19 日	第 7 回定期演奏会(名古屋市天白文化小劇場)

表 1. 平成 30 年度 NWO 外部演奏

毎年 3 回,演奏する機会を与えてくださっている老人ホーム:ソレイユさんを中心とし、今年も新しく,昭和区民祭りとはちやデイサービスセンターでの演奏する機会もいただきました。初めての試みということで,部員も準備に戸惑いながらもやり抜くことができました。また,当楽団の 1 年の集大成を発表する定期演奏会も無事に終わりました。部員だけでなく,先輩方や,会場スタッフの皆様,顧問の神田先生など多くの人の協力のおかげです。



図 1. 昭和区民祭り 名古屋ゴールドントワラズさんとの共演

昭和区民祭りでは,最終曲”学園天国”において,名古屋ゴールドントワラズさんのバトンを使った演出とともに合同ステージをさせていただきました。当日リハーサルの一度のみしか合わせることができなかったにも関わらず,合同ステージは大成功!多くの拍手をいただきました。

はちやデイサービスセンターでは、お聞きくださるご年配の方々に喜んでもらえるように、昭和区民祭りとは一転し、演奏曲を演歌メドレーなど昔の曲を多く盛り込んだ演奏をさせていただきました。努力の甲斐もあり、とてもよかったと涙を流してくださる方もいらっしゃいました。もう一度演奏してほしいと再度依頼されましたので、今年度は9月21日(土)にお伺いさせていただくことになりました。



図2. はちやデイサービスセンター

アンコール曲の”ヤングマン”「Y! M! C! A!」皆さんと叫びました!



図3. 第7回定期演奏会

第1部 岩本先生の指揮による ”風紋”/“民衆を導く自由の女神”

第7回定期演奏会.今年も昨年同様、名古屋市天白文化小劇場をお借りして開催させていただきました。昨年は2部制でしたが、今年度は3部制にし、1部では、吹奏楽のクラシック曲を、2部ではアンサンブル曲を、3部では昭和と平成をテーマにしたポップス曲を演奏させていただきました。

本番が近づくとつれ、練習には厳しい雰囲気も流れましたが、お互いに教えあい、励ましあい、全員で最後まで練習することができました。

定演に向けた各係の仕事も各係のリーダーを中心に、一人一人がきちんとこなしていくことで、上手く運営をしていけました。中には重たい仕事で疲れ果ててしまう子もいましたが、「大丈夫? 何か手伝おうか?」と声を掛け合っていたことが、自分にも印象強く残っています。

2. 大掃除

年末年始の部活動と定期演奏会が終わった次の日に、普段お世話になっている部室と合宿所、そして大学会館第5,6音楽室の掃除を行いました。部室は物を整理するだけでも相当な時間がかかり、そこから棚をふき、マットを取って、床をほうきで履いて雑巾をかけました。合宿所は畳なので、畳の溝にそってほうきを履き、窓みがきなどをしました。大学会館は床がとても汚かったので、ほうきで履いた後、ゲキ落ちくんを使って特に汚い部分を磨きました。



図4. 部室掃除



図5. 合宿所掃除



図6. 大学会館掃除

3. 普段の練習

普段の部活動では、個人の基礎練習から始め、パート練習、全体合奏へと進めていきますが、時間に余裕があるときや、参加人数が少ない時はパートや学年を超えて、ペア練習やフレキシブルパート練習を通して、部員一人一人がお互いの音を聞きあい、理解しあい、教えあい、高めあえる環境も作っています。



図7. ペア練習

1年生ホルンの子と2年生トランペットの子



図8. フレキシブルパート練習

フルート、サクソス、パーカッションと普段にはないパート練習

4. 今後に向けて

ソレイユさんを始めとし、はちやデイサービスさん、工大祭など多くの演奏する機会をいただいておりますので、お客さん一人一人に楽しんでもらえるように、工夫を凝らして頑張っていく中で、これから入ってくる新入生の子たちには、大学生の楽しさを伝えていき、そして部員同士の思いやりの心を広げ、紡いでいきたいと思えます。先日の3月末には、新しくクラリネットとトロンボーン、そしてファゴットをいただきましたので、これらの楽器を使って今まで以上の音楽を作り上げ、さらなる躍進を遂げていきたいです。また、この吹奏楽団が結成10周年を迎えることに当たり、6月には、創設当時の先輩から今の現役生までが集う大OB・OG会を行う予定です。そこには部顧問の神田先生や、定期演奏会では指揮を振ってくださった岩本先生もいらっしゃるので、今日もこうしてこの部活で音楽ができることへの多くの人への感謝の気持ちを部員一人一人が感じ取り、今後の活動にもその心を忘れずにつなげていきます。